

JET からの手紙

手筒花火が照らすまち、豊橋
～スポーツを通じた国際交流～愛知県豊橋市文化・スポーツ部「スポーツのまち」づくり課 国際交流員
Stephen Cannell (スティーブン・キャネル)

豊橋市とはどんな町？

赴任先が豊橋市だと分かった瞬間に飛び上がって「やった！」と喜んで叫びました。子どもの頃から海に面した町に住みたかった私は、潮の香りの涼しい風と、日差しがまぶしく暖かい海岸で、ようやくサーフィンをやってみることができる！と思いました。

実際に来てみると、本市に対してよく言われている「自然に恵まれている」とはどういう意味か、よく分かりました。どの方向を見ても、山や海が視界に入ります。

自然だけではなく、本市は農業が盛んということでも知られています。私は実際に来てみるまで、これほど美味しく、これほど多種多様な農産物があることは想像も

していませんでした。どれほどかという、毎日新しい果物や野菜を食べることができるほどです。

東海道に位置している豊橋市は歴史も長いです。近代史料館となっている東海道五十三次の33番目の宿場であった「二川宿」のある地です。江戸時代の雰囲気を経験しながら、豊橋市の歴史を知ったり、抹茶を飲んだりすることができる場所です。花火が好きな人には豊橋市の代表的な伝統である手筒花火があります。勇ましい人が火柱の噴出する花火を手で持ち、最後に花火の下部が爆発する様は壮大であり、必見です。

豊橋市はとても大きな交通の要衝でもあり、名古屋や東京、大阪、京都、中部空港など、どこでも簡単に行き来することができます。旅行が大好きな私にはすごく嬉しいことです。

要するに、自然、おいしい食べ物、便利な交通、深い文化と歴史にあふれている豊橋市という素晴らしい場所に赴任ができて、私は物凄く嬉しいです。

スポーツマンになるしかない

私は、豊橋市の「スポーツのまち」づくり課に所属することがわかった際に少し緊張していました。もちろんスポーツをすることはありますが、競技スポーツを見ることはほぼないので、スポーツ界の出来事に詳しくはありません。そのため、毎日恥をかくかもしれないと心配していたのですが、想像以上に優しい同僚に初めて会ったと、心配することはないとすぐにわかりました。同僚から、スポーツに関することや、日本の職場でのありかたや話し方、そして豊橋市のことを毎日教わっているため、だんだん詳しくなってきたと思います。新しいスポーツを体験する機会もたまにあります。



手筒花火を勇ましく持つ人の姿



ハンブルグ市（ドイツ）との青少年交流事業

私は、主に 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（東京 2020 大会）の事前合宿やホストタウン相手国との交流事業、豊橋市にゆかりがある選手の応援事業等に関する通訳、翻訳、そして情報発信を担当しており、自分で管理する国際交流員（CIR）のホームページにオリンピック・パラリンピックの種目の紹介、豊橋市内のスポーツの出来事、運動に基づいた観光を振興する記事を定期的に投稿しています。

その中で、月刊 2 か国語ニュースレター「豊橋スポーツフラッシュ」を発行しています。ホームページで見られるだけでなく、市のスポーツ施設、市民館、駅等でも配布しています。

日本語は裏にあります

Stephen Cannell
Toyohashi CIR

Sports Flash

February 2020

Yuki Kawamura
A Bright Future for Basketball

Starting in January of this year, 18 year-old high school basketball prodigy Yuki Kawamura joined the San-En NeoPhoenix roster and immediately went to work showing

Hokkaido Dominates the Ice

The ice hockey tournament at this year's National Sports Festival was held in Hachinohe, Aomori this month. Veteran team Hokkaido won both the junior and senior divisions, marking their 17th-straight victory in the junior division.

Toyohashi will be hosting the junior division ice hockey tournament next January, so come out and enjoy the event!

Let's Learn to Ice Skate!

Did you know that you can enjoy ice skating at the Toyohashi Aquarena? Every year from

English Available on Back

スティーブン・キャンネル

スポーツフラッシュ

令和2年2月



新たな光輝、河村勇輝

今年1月から新しく三遠ネオフェニックスのメンバーとなった河村勇輝選手、高校バスケット

北海道のアイスホッケー制覇

今年青森県八戸市で開催された国民体育大会冬季大会のアイスホッケー部門では強豪の北海道が少年の部も成年の部も優勝しました。これで少年の部は17回連続しています。

来年1月に豊橋市が国体冬季大会アイスホッケー部門の少年部を開催しますのでぜひ足を運んでください！

アイススケートしよう！

冬には豊橋市総合スポーツ公園内アクアリーナでアイススケートが出来ることをご存知ですか？11月～5月にはプールがアイスリンクになっています！

月刊 2 か国語ニュースレター「豊橋スポーツフラッシュ」

東京 2020 大会を機に国際交流

豊橋市はドイツとリトアニアのホストタウンとなっているので、オリンピック・パラリンピックに向け、事前

合宿や交流イベント等、さまざまな事業を共に行っています。

2019 年 4 月にリトアニアのゴールボール代表、2019 年 9 月にドイツのテコンドー代表が事前合宿を行うとともに、小学生との交流イベントも行いました。



ドイツのテコンドー代表と小学生の交流イベント

今後は、東京 2020 大会の直前トレーニングキャンプと事後交流も予定しています。

豊橋にいううちに

豊橋に住んでいるうちに、やりたいことがたくさんあります。たとえば、既に一度することができたサーフィンにまだまだ何度も行くこと、手筒花火を自分で打ち上げることや、豊橋田原自転車道をすべて走ったり、周りのすべての山に登って展望しながら朝日を浴びたりすることなどです。しかし、豊橋市の魅力は 100 年あってもすべてを体験することができないぐらい多いので、1 年でできるのは本当にわずかですが、最後の瞬間まで冒険していきます。

プロフィール



Stephen Cannell

CIR 1 年目。米シカゴ市出身、ウィスコンシン大学卒業。大学 2 年目で人形浄瑠璃を学ぶために初来日、3 年目で半年留学のために再び来日。在学中、日本語チューター・通訳ボランティアとして従事。国際交流・日本職場の経験の蓄積と日本語・通訳能力の上達のために JET プログラムに参加。趣味はゴルフ、ギター、スケートボード。温泉愛好者。こたつ好き。将来は進学、大学教授になりたい。